

第33回資金管理業務諮問委員会 議事概要

1. 日時：平成22年3月9日（火）10時～12時45分
2. 場所：財団法人自動車リサイクル促進センター 第1・第2会議室
3. 出席者：永田委員長、鬼沢委員、小島委員、辰巳委員、米澤委員
4. 議題：①平成22年度事業計画（案）、平成22年度収支予算書（案）及び平成22年度特定再資源化預託金等の出えん等について
②平成22年度再資源化預託金等運用計画（案）について
③平成21年度第3四半期（4月～12月）決算報告について
④平成21年度第3四半期の運用の評価について
⑤平成22年度の資金管理料金特別会計における資金の運用について
⑥内部監査の結果について
⑦資金管理業務規程の変更について

5. 議事概要

※本議事概要では、委員の主な意見及び決定事項を中心にまとめており、資料に関連する質疑については、後日、議事録を公表いたします。

（1）議題①について

平成22年度事業計画（案）、平成22年度収支予算書（案）及び平成22年度特定再資源化預託金等の出えん等について、事務局から資料3-1から資料3-11までを使用して説明。案のとおり承認された。

委員からは次のような意見があった。

<意見> （注）○は委員、●は事務局

- 平成22年度に総額71,400千円で行う情報システムのあり方の検討の内容を説明してほしい。
- ハードウェア・ソフトウェア・アプリケーション関連の技術仕様の検証、及び性能対策に係る実行計画の策定を行う。
- 情報システムのデータ圧縮等の性能対策及び移行の対応案はどのようにして整理するのか。
- 平成22年5月に開催予定の資金管理業務諮問委員会で審議していただき、整理する。
- 71,400千円には、次世代情報システムを担う新委託業者に支払う費用は含まれているのか。
- 平成22年度予算案では情報システムのあり方の検討に要する費用を計上しており、新委託業者へ支払う費用を計上するのは平成23年度予算案からである。

- 次世代情報システムの費用負担はどのように整理するのか。
- 平成22年5月に開催予定の資金管理業務諮問委員会で審議していただき、整理する。

(2) 議題②について

平成22年度再資源化預託金等運用計画(案)について、事務局から資料4-1及び資料4-2を使用して説明。案のとおり承認された。

(3) 議題③について

平成21年度第3四半期(4月~12月)決算報告について、事務局から資料5-1から資料5-7までを使用して説明。案のとおり承認された。
委員からは次のような意見があった。

<意見> (注) ○は委員、●は事務局

- 第4四半期の理解普及活動は何を予定しているのか。
- ユーザーにとって分かりやすいホームページ及びモバイルサイトへの変更を進めている。
- 自動車リサイクル料金が環境のために役立つことに使われていることをもっとアピールしてほしい。

(4) 議題④について

平成21年度第3四半期の運用の評価について、事務局から資料6-1及び資料6-2を使用して説明。案のとおり承認された。
委員からは次のような意見があった。

<意見> (注) ○は委員、●は事務局

- 自動車リサイクル料金は債券で運用されているが、満期保有及びラダー型の運用となっているので、リスクはゼロではないが、最善の運用となっている。

(5) 議題⑤について

平成22年度の資金管理料金特別会計における資金の運用について、事務局から資料7を使用して説明。案のとおり承認された。

(6) 議題⑥について

内部監査の結果について、事務局から資料8-1及び資料8-2を使用して報告。

(7) 議題⑦について

資金管理業務規程の変更について、事務局から資料9を使用して説明。案のとおり承認された。

以上